

提出内容

受付番号： 595222084000001688
提出日時： 2023年1月19日16時40分

案件番号： 595222084
案件名： 「GX実現に向けた基本方針」に対する意見募集
所管省庁・部局名等： 内閣官房 GX実行推進室 経済産業省 産業技術環境局 環境政策課 資源エネルギー庁
総務課 外務省 国際協力局 気候変動課 財務省 大臣官房 総合政策課 環境省 地球環境局 総務課
意見・情報受付開始日時： 2022年12月23日20時0分
意見・情報受付締切日時： 2023年1月22日23時59分

郵便番号： 160-0023
住所： 東京都新宿区西新宿8-13-11 NFビル2階
氏名： 国際環境NGO グリーンピース・ジャパン
連絡先電話番号： --
連絡先メールアドレス：

提出意見：

【23ページ (1) 公正な移行】

「概要」

学び直しと仕事とを縦割り行政とせず、リスクリングは1.5度目標及び地域循環共生圏推進の枠組みで行われるべき。労働者の参画が必要不可欠であり、社会的対話を通じて、労働者の移行における自主性を尊重する必要がある。

「意見」

「学び直しをして新しい仕事に就く」までが広義のリスクリングである。学び直しと仕事とが縦割り行政とならず、スムーズな労働移動が行われるよう、政策立案と遂行が求められる。同時に、リスクリングは1.5度目標及び地域循環共生圏推進の枠組みで行われるべきであり、中小企業、協同組合や自営業を含めた地域内において脱炭素を進めるためのリスクリングへの投資が必要不可欠。

その脱炭素産業への移行に当たっては労働者の参画が必要不可欠であり、社会的対話を通じて、労働者の移行における自主性を尊重する必要がある。

【24ページ 1) 地域・くらしのGX】

提出内容

ライフスタイルの変革は、「啓発」よりも、電力の生産方法を地域主体で再生可能なものに変える、建築物の一定レベルの省エネ性能の確保・再生可能エネルギー設備設置を義務化する、再エネ調達を義務化する、炭素税を導入する、などの施策により、脱炭素に意識を向けてない人々がふつうに暮らしても脱炭素となるようなシステム・チェンジが不可欠である。この過程では、地域による発電事業の所有などを含む地域の理解、参画、そしてオーナーシップが欠かせないことを明記すべき。

【26ページ 6. GX を実現する新たな政策イニシアティブの実行状況の進捗評価と見直し】

「概要」

本計画が、どれくらいの温室効果ガス削減に貢献する見込みで、進捗をどう測定・公開するかを明らかにすべき。その際、国会議論を中心に、広く市民やステークホルダーが参画できるオープンガバナンスを目指すべき。

「意見」

非常に多岐にわたる分野にGXの名のもとに財政的・政策的な支援を行うこの10年計画が、どれくらいの温室効果ガス削減に貢献する見込みで、その進捗をどのように測定・公開するかを明らかにすべき。進捗のモニタリングにおいては、策定過程のような拙速なプロセスを踏まず、国会での議論を中心に、広く市民やステークホルダーが参画できるオープンガバナンスを目指すものとし、そうなるよう周知に務めることを求める。